

## 第2学年 数学科 1年生総復習④

(参考 = 教科書 p.135)

メインは  
p.80 ~ 135

1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の方程式のうち、 $-3$ が解であるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア.  $x + 6 = 3$        $-3 + 6 \neq 3$

イ.  $3x + 8 = -1$        $3 \times (-3) + 8 \neq -1$

ウ.  $-2x - 4 = -10$        $-2 \times (-3) - 4 \neq -10$

エ.  $4(x + 2) = -4$        $4(-3+2) = -4$

(2) 方程式  $6x = 4x - 12$  を次のように解きました。□にあてはまる数や式を入れなさい。

右辺の  $4x$  を左辺に移項して、

①  $= -12$       ①  $6x - 4x$

$2x = -12$       ②  $-6$

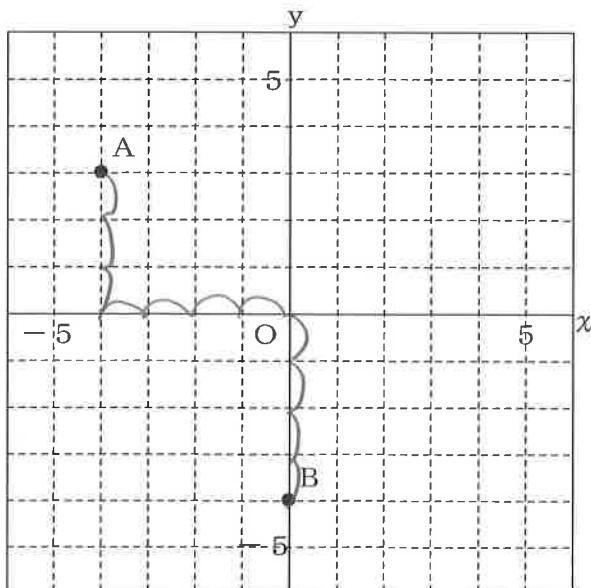
両辺を 2 でわって

$x =$  ②

(3) 12 : 16 の比の値を求めなさい。

$$12 \div 16 = \frac{12}{16} = \frac{3}{4}$$

2 下の図で点A、点Bの座標を答えなさい。



A (-4, 3) B (0, -4)

3 深さ 20 cm の直方体の形をしたからの水そうに、毎分 2 cm ずつ深くなるように水を入れていく。次の問いに答えなさい。

(1) 次の表のア、イにあてはまる数を求めなさい。  
(完答)

時間 (分)	0	1	2	3	4	5	...
水の深さ (cm)	0	2	ア	6	イ	10	...

(2) 次の□にあてはまる式、数を書きなさい。

水を入れ始めてから  $x$  分後の水の深さを  $y$  cm とすると、 $x$ ,  $y$  の関係は、 $y =$  □ ウと表すことができる。

だから、 $y$  は  $x$  に比例する。この場合の比例定数は □ エである。

2

(3)  $x$  の変域を求めなさい。

$$0 \leq x \leq 10$$

4 次のア～カの式で表される  $x$ ,  $y$  の関係のうち、次の(1)(2)にあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア.  $y = 4x$       イ.  $y = -4x$

ウ.  $x y = -4$       エ.  $y = \frac{1}{4}x$

カ.  $y = -\frac{1}{4}x$       オ.  $y = \frac{4}{x}$

比例  $y = ax$

(1) グラフは双曲線である。反比例  $y = \frac{a}{x}$   
ウ. オ.  $(xy = a)$

(2) グラフが点 (4, 1) を通る直線。

ア～オの中で  $x = 4$  を代入したところ、

$y = 1$  となるものを選ぶ エ. オ

5 次の計算をしなさい。

$$(1) \frac{8}{9} \times (-6) \div \left(-\frac{20}{3}\right)$$

$$= \frac{8}{9} \times (-6) \times \left(-\frac{3}{20}\right)$$

$$= \frac{8 \times 6 \times 3}{9 \times 1 \times 20} = \frac{4}{5}$$

$$(2) -4x + 9 - (8x - 9)$$

$$= -4x + 9 - 8x + 9$$

$$= \underline{-12x + 18}$$

$$(3) \frac{7x+2}{3} - \frac{9x-3}{4}$$

$$= \frac{4(7x+2)}{12} - \frac{3(9x-3)}{12}$$

$$= \frac{4(7x+2) - 3(9x-3)}{12}$$

$$= \frac{28x + 8 - 27x + 9}{12}$$

$$= \underline{\frac{x + 17}{12}}$$

6 次の方程式を解きなさい。

$$(1) x - 5 = 2$$

$$x = 7$$

$$(2) 7x + 6 = 10x - 3$$

$$10x - 7x = 6 + 3$$

$$3x = 9$$

$$x = 3$$

$$(3) 5 - 4x = 3 - 8x$$

$$8x - 4x = 3 - 5$$

$$4x = -2$$

$$x = -\frac{1}{2}$$

$$(4) 0.5x = 0.2(x + 3) - 1.2$$

$$10 \times 0.5x = 10 \times 0.2(x + 3) - 10 \times 1.2$$

$$5x = 2(x + 3) - 12$$

$$5x = 2x + 6 - 12$$

$$3x = -6$$

$$(5) 8 - 3(2x - 1) = 2 - 3x$$

$$8 - 6x + 3 = 2 - 3x$$

$$11 - 6x = 2 - 3x$$

$$-6x + 3x = 2 - 11$$

$$-3x = -9$$

$$(6) 200x + 300 = 600 - 100x$$

$$\text{両辺} \div 100 \text{ で} \backslash$$

$$2x + 3 = 6 - x$$

$$3x = 3$$

$$x = 1$$

$$(7) \frac{2}{5}x + \frac{5}{2} = \frac{x}{2} + 3$$

$$10 \times \frac{2}{5}x + 10 \times \frac{5}{2} = 10 \times \frac{x}{2} + 10 \times 3$$

$$4x + 25 = 5x + 30$$

$$-x = 5$$

$$(8) \frac{x+5}{2} + 3 = \frac{4x-1}{3}$$

$$6 \times \frac{x+5}{2} + 6 \times 3 = 6 \times \frac{4x-1}{3}$$

$$3(x+5) + 18 = 2(4x-1)$$

$$3x + 15 + 18 = 8x - 2$$

$$3x + 33 = 8x - 2$$

$$-5x = -35$$

$$x = 7$$

\* 9 のグラフに書き込みます

7 次の比例式を解きなさい。

$$(1) 5 : 9 = 15 : x$$

$$9 \times 15 = 5 \times x \\ 5x = 135 \\ x = 27$$

$$(2) (x+4) : 6 = 5 : 2$$

$$6 \times 5 = (x+4) \times 2 \\ 30 = 2x + 8 \\ 2x = 22 \\ x = 11$$

8 次の場合について、yをxの式で表し、yがxに比例するものには○、反比例するものには△、それ以外には×を[ ]の中に書きなさい。

(1) 底辺がx cm、高さが4 cmの平行四辺形の面積y cm<sup>2</sup>

$$y = 4x \quad \text{○}$$

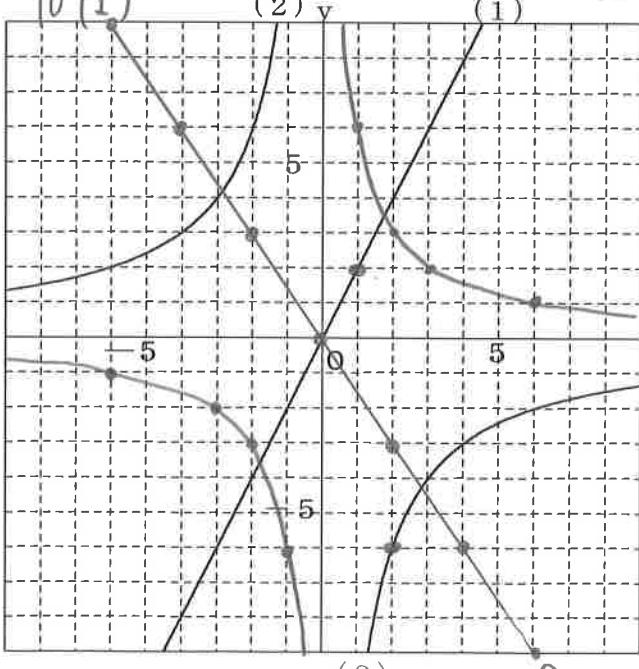
(2) 周の長さが20 cmの長方形の縦の長さx cmと横の長さy cm

$$2(x+y) = 20 \\ x+y = 10 \quad \text{X}$$

(3) 60 ℓはいる水そうに、毎分x ℓの割合で水を入れていくとき、いっぱいになるまでの時間y分

$$y = \frac{60}{x} \quad \text{△}$$

9 次のグラフの式を求めなさい。※ 10 の解答も含みます



$$(1) y = ax \text{ が } (1, 2) \text{ を通る} \quad (2) y = \frac{a}{x} \text{ が } (2, 1) \text{ を通る}$$

$$a = 2 \quad y = 2x$$

$$a = -12 \quad y = -\frac{12}{x}$$

10 次のグラフを解答用紙(裏面)に書きなさい  
ただしグラフに(1)(2)の番号をつけること。

$$(1) y = -\frac{3}{2}x$$

(2) 点(2, 3)を通る反比例のグラフ

$$y = \frac{a}{x} \text{ が } (2, 3) \text{ を通る} \\ a = 6 \\ y = \frac{6}{x}$$

11 次の問いに答えなさい。

(1) yはxに比例していて、x = -6のときy = 18である。

yをxの式で表しなさい。

$$y = ax \text{ が } x = -6, y = 18 \text{ を通る}$$

$$a = -3$$

$$y = -3x$$

(2) yはxに反比例していて、x = -3のときy = 8である。

x = -2のときのyの値を求めなさい。

$$y = \frac{a}{x} \text{ が } x = -3, y = 8 \text{ を通る}$$

$$a = -24$$

ます

$$y = -\frac{24}{x} \quad \leftarrow 2 \text{ 代入} \quad y = -\frac{2x}{2} \\ y = 12$$

(3) y = a/xのグラフをかいたら、点(-6, 12)を通る直線になりました。点(b, 2)はこのグラフ上の点です。bの値を求めなさい。

$$y = ax \text{ が } (-6, 12) \text{ を通る}$$

$$a = -2$$

$$y = -2x$$

この直線が(b, 2)を通る

$$2 = -2b$$

$$b = -1$$

12 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の方程式の解が  $x = -4$  のとき、  $a$  の値を求めなさい。

$$-2x = 5 - 3(x + a)$$

$$-2x = 5 - 3x - 3a$$

$$x = 5 - 3a$$

$$-4 = 5 - 3a$$

$$3a = 9$$

$$a = 3$$

- (2) 1個 120 円のメロンパンを 5 個と、1 個 140 円のカレーパンを何個か買って、2000 円出すと、おつりが 840 円だった。

カレーパンを何個買ったか求めなさい。

カレーパンを  $x$  個買ったとする

$$2000 - (120 \times 5 + 140x) = 840$$

$$140x = 560$$

$$x = 4$$

4個

- (3) 体育館に長いすが何脚か並んでいる。体育館に集まった生徒たちが長いす 1 脚に 4 人ずつすわると 9 人がすわれず、5 人ずつすわると 2 人がすわった長いすが 1 脚できた。

生徒の人数を求めなさい。

長いすの数を  $x$  脚とおく

$$4x + 9 = 5(x - 1) + 2$$

生徒の人数① 生徒の人数②

$$x = 12 \quad 4x + 9 = 57(\text{人})$$

- (4) コーヒーと牛乳の割合が 5 : 2 のコーヒー牛乳をつくる。牛乳が 50 ml あるとき、コーヒーを何 ml 混ぜればよいか求めなさい。

$m_l = m_c$  必要なコーヒーを  $x$  mL とする

$$5 : 2 = x : 50$$

$$2x = 250$$

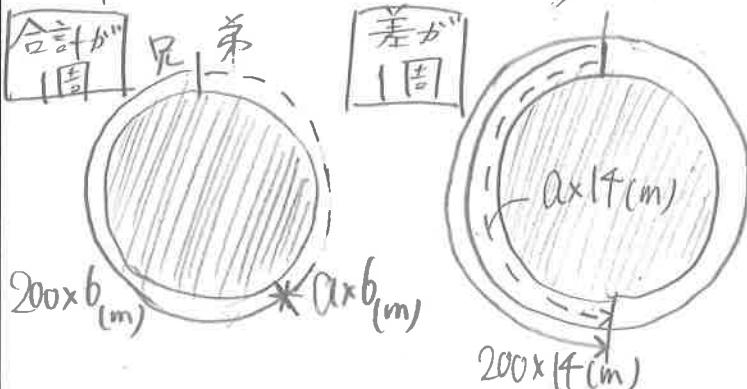
$$x = 125$$

$$125 \text{ mL}$$

- (5) 公園のまわりのコースを、兄は毎分 200 m の速さで走り、弟は一定の速さで歩く。同じ地点から同時に出发して ① 反対方向に進むと 6 分ではじめて出会い、同じ方向に進むと、14 分で兄が弟をちょうど 1 周ひきはなす。

弟の歩く速さは毎分何 m か、求めなさい。

弟の歩く速さを毎分  $a$  m とする

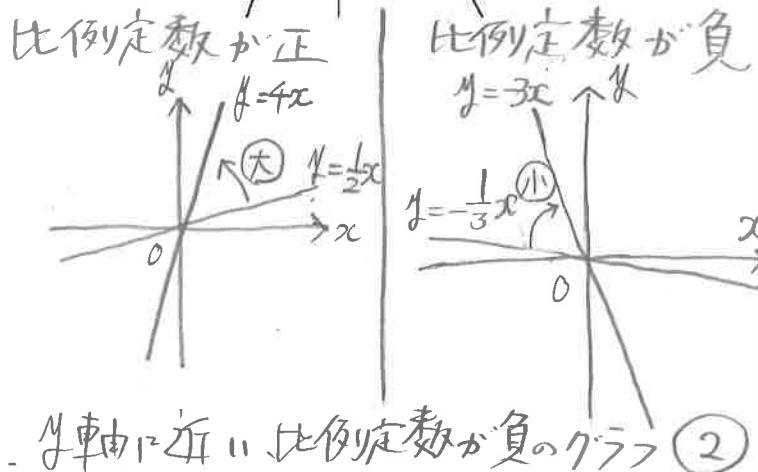
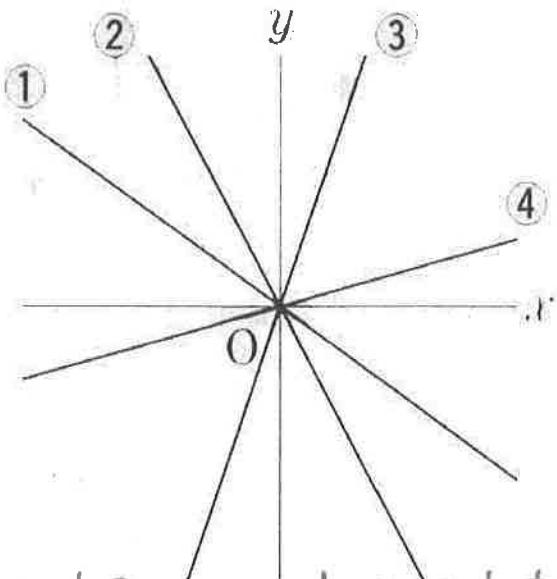


$$1200 + 6a = 2800 - 14a \quad a = 80$$

- 13 次の問いに答えなさい。

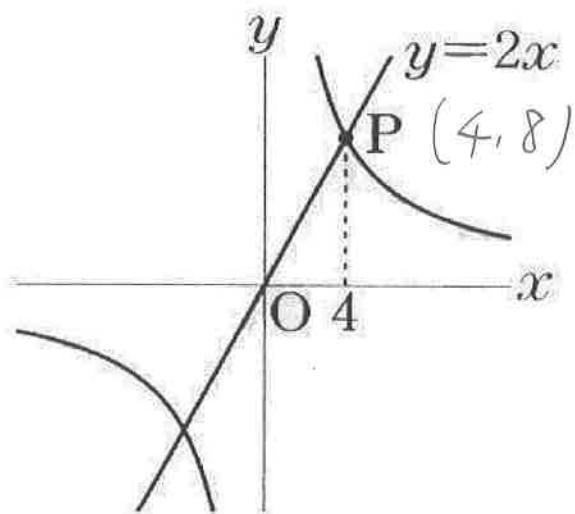
毎分  $80$  m

- (1) 下の①～④は、それぞれ  $y$  が  $x$  に比例することを表す式のグラフある。①～④の中で、比例定数がもっとも小さい式のグラフはどれか番号で答えなさい。



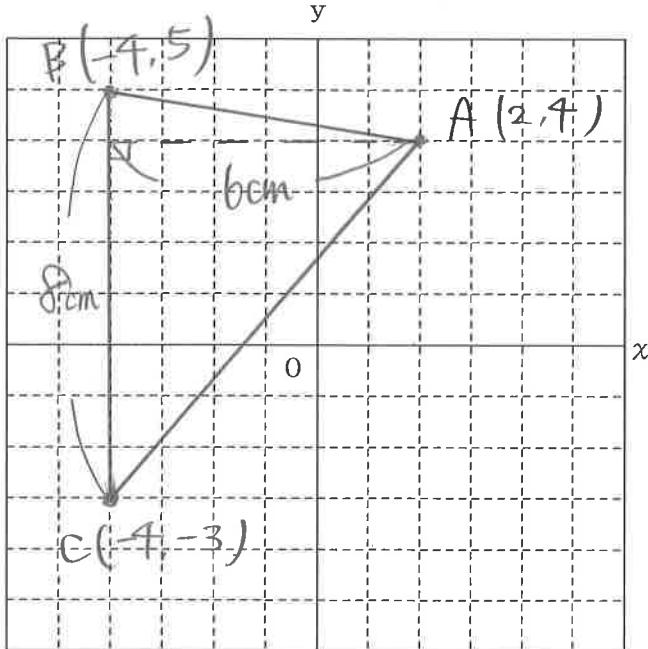
②

- (2) 次の図は、比例の関係  $y = 2x$  と、反比例の関係  $y = \frac{a}{x}$  のグラフで、点Pはその交点である。点Pのx座標が4のとき、aの値を求めなさい。



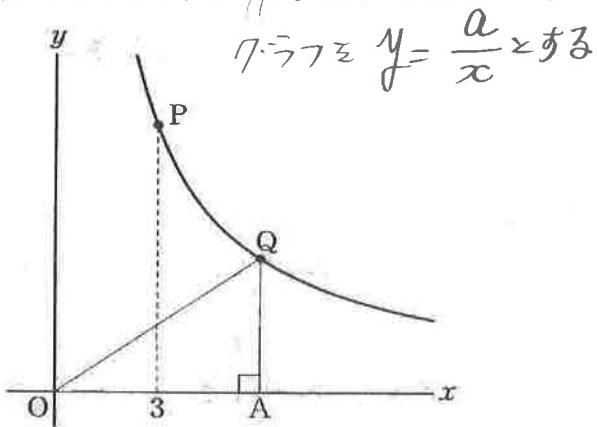
$$y = \frac{a}{x} \text{ が } (4, 8) \text{ を通る} \\ a = 32.$$

- (3) 3点A(2, 4), B(-4, 5)  
C(-4, -3)を結んでできる三角形の面積を求めなさい。  
ただし、座標軸の1目もりを1cmとする



$$8 \times 6 \div 2 = 24 \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$

- (4) 次の図のように、反比例のグラフ上 ( $x > 0$ ) に2点P, Qがある。点Qからx軸に垂直にひいた直線をQAとして、直角三角形QOAをつくる。点Pのx座標が3で、直角三角形QOAの面積が15のとき、点Pのy座標を求めなさい。



Qは反比例上の点なりで、

$$OA \times AQ = a \text{ となる}$$

$$\therefore a \div 2 = 15 \text{ より, } a = 30.$$

- 14 次の問いに答えなさい。  $y = \frac{30}{x}$  が P(3, 10)

「方程式」ということばは、古い中国の数学書がもとになっています。およそ1900年前につくられた「九章算術」という数学書は、その書名のとおり9章で構成されていて、8章にある「方程」が「方程式」の由来です。

しかし、この本に書かれている方程式の解き方は、私たちが学習してきたものとは違っていました。

私たちが学習してきたような方程式の研究は、ギリシャの数学者ディオファントスが、およそ1700年前に行ったのがはじまりです。方程式の研究をしたディオファントスの墓には、次のようなことが書かれています。

① ディオファントスは、一生の  $\frac{1}{6}$  を少年として、一生の  $\frac{1}{12}$  を青年として過ごした。さらにその後、一生の  $\frac{1}{7}$  を独身で過ごし、結婚してから5年後に子どもが生まれた。その子どもは、父の一生の半分だけ生き、父の死の4年前にこの世を去った。

ディオファントスは何歳まで生きたか求めなさい。

$x$  歳まで生きたとする。

$$\frac{1}{6}x + \frac{1}{12}x + \frac{1}{7}x + 5 + \frac{1}{2}x + 7 = x$$

- 5 ①

$$\frac{2}{7}x + 12 = x \\ x = 87$$

87歳